

大和市教育委員会 4 月定例会

日 時 令和 7 年 4 月 2 4 日

午前 1 0 時 0 0 分

場 所 教育委員会室

1 開 会

2 会 議 時 間 の 決 定

3 会議録署名委員の決定

4 教 育 長 の 報 告

5 議 事

日程第 1（議案第 1 3 号） 大和市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について

日程第 2（議案第 1 4 号） 保有個人情報一部開示決定に係る審査請求について（諮問）

6 そ の 他

7 閉 会

（１）前月定例会以降の動き

1. 第 2 8 回神奈川県スポーツ推進審議会	3/27（木）	神奈川県庁
2. 南林間しんちゃんハウス卒業生を送る会と 新入生歓迎会	3/29（土）	南林間小学校
3. 大和のアート展	3/29（土）	文化創造拠点シリウス
4. 退職辞令交付式	3/31（月）	大和市役所
5. 採用辞令交付式	4/ 1（火）	保健福祉センター
6. 大和市立上和田小学校入学式参列	4/ 7（月）	上和田小学校
7. 大和市子ども会連絡協議会定期総会	4/10（木）	生涯学習センター
8. 大和市交通安全対策協議会 街頭キャンペーン	4/10（木）	大和駅東側駅前広場
9. 大和市書道連盟展	4/11（金）	文化創造拠点シリウス
10. 鎌倉市立由比ガ浜中学校開校セレモニー	4/12（土）	鎌倉市立由比ガ浜中学校
11. 日本語支援センター「スマイル」オープンセレモニー	4/14（月）	渋谷小学校
12. 小中校長会	4/14（月）	大和市役所
13. 青少年指導員連絡協議会総会	4/19（土）	保健福祉センター
14. 神奈川県退職公務員連盟大和・綾瀬支部定期総会	4/23（水）	生涯学習センター

（２）次月定例会までの予定

1. 第 1 回県央教育事務所管内教育長会議	4/24（木）	厚木市合同庁舎
2. 大和市交通安全対策協議会定期総会	4/25（金）	保健福祉センター
3. 大和市少年消防団卒団式・入団式	4/26（土）	文化創造拠点シリウス
4. 大和茶道会「春の茶の湯の会」	4/27（日）	中央林間慈緑庵
5. 子ども食堂プロジェクト a t やまと活動報告会	4/29（火）	生涯学習センター
6. 県・市町村教育委員会教育長会議	4/30（水）	波止場会館
7. やまと子どもミュージカル第 1 9 回公演	5/ 3（土）	文化創造拠点シリウス
8. 関東地区都市教育長協議会分科会	5/ 9（金）	東京都北区北とぴあ
9. 大和市民まつり	5/10, 11（土, 日）	引地台公園
10. 第 7 5 回全国都市教育長協議会定期総会並びに 研究大会川越大会	5/15, 16（木, 金）	埼玉県川越市ウエスタ川越
11. 安心安全フェスタ	5/17（土）	草柳小学校
12. 和座海綾租税教育推進協議会定期総会	5/21（水）	大和税務署

議案第 13 号

大和市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について

大和市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について、審議願いたく提案する。

令和 7 年 4 月 24 日提出

大和市教育委員会

教育長 藤 井 明

議案第 1 4 号

保有個人情報一部開示決定に係る審査請求について（諮問）

保有個人情報一部開示決定に係る審査請求に関わる以下の諮問について、審議願いたく提案する。

令和 7 年 4 月 2 4 日提出

大和市教育委員会

教育長 藤 井 明

1. 諮問の相手方

大和市個人情報保護審査会会長

2. 諮問内容

保有個人情報の開示決定等について、審査請求があったため、大和市個人情報保護法の施行等に関する条例（令和 4 年大和市条例第 1 5 号）第 7 条第 1 号の規定により諮問するもの。

「大和市教育局の会議における報告事項に関する申合せ」に基づく報告

■学期ごとの報告事項（令和6年度3学期分）

・市立小中学校におけるいじめの認知件数	…P. 1	[菊地指導室長]
・指導室におけるいじめ・不登校の相談受理状況	…P. 2	[//]
・市立小中学校における長期欠席児童生徒数	…P. 3	[服部青少年相談室長]
・青少年相談室における教育相談の受理状況	…P. 5	[//]
・青少年相談室における街頭補導の状況	…P. 6	[//]
・教育支援教室の通室者の状況	…P. 7	[//]
・教育委員会が受け付けた市立小中学校に関する意見	…P. 8	[菊地指導室長]

■教育委員会の権限に属する補助執行事務の管理及び執行の状況（10～3月分）

【1】こども青少年みらい課	…P. 9	[鈴木こども青少年みらい課長]
【2】図書・学び交流課 学び交流係	…P. 11	[磯部図書・学び交流課長]
【3】図書・学び交流課 図書係	…P. 13	[//]
【4】スポーツ×ライフ課	…P. 14	[福土スポーツ×ライフ課長]

■市立小中学校におけるいじめの認知件数

令和6年度（1～3月）

学年	いじめの認知件数		事案の内容（複数回答）※1								
	今年度	前年度	からかい 悪口	仲間はずれ 無視	暴力 (※2)	金銭要求	物かくし等	危険な行為 の要求	ネット上の 誹謗中傷等	その他	合計
小1	15	14	8	2	3	0	3	0	0	0	16
小2	26	23	10	1	7	1	4	3	0	1	27
小3	23	13	13	1	4	0	1	4	0	1	24
小4	32	12	16	5	5	2	4	0	0	3	35
小5	38	16	24	3	5	1	3	1	4	1	42
小6	24	15	16	6	1	0	2	1	0	2	28
計	158	93	87	18	25	4	17	9	4	8	172
中1	15	8	8	1	3	0	0	2	0	1	15
中2	6	6	4	1	2	0	0	1	2	0	10
中3	3	2	1	0	1	0	1	0	0	0	3
計	24	16	13	2	6	0	1	3	2	1	28
合計	182	109	100	20	31	4	18	12	6	9	200

※1 事案の内容については複数回答であるため、いじめの認知件数とは一致しない。

※2 「暴力」については、「軽くぶつかられる、遊ぶふりして叩かれたり蹴られたりする。」と「ひどくぶつかられる、たたかれる、けられる。」を合わせた数値。

（参考）市立小中学校におけるいじめの認知件数の推移

学期	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	小	中	計	小	中	計	小	中	計
1学期	373	42	415	302	59	361	378	40	418
2学期	349	42	391	344	44	388	413	45	458
3学期	148	15	163	93	16	109	158	24	182
計	870	99	969	739	119	858	949	109	1058

■指導室におけるいじめ・不登校の相談受理状況の推移

小学校		いじめ			不登校		
		相談件数	解決済	継続	相談件数	解決済	継続
R04	1学期	2	1	1	1	0	1
	2学期	1	0	1	1	0	1
	3学期	1	1	0	1	1	0
	合計	4	2	2	3	1	2
R05	1学期	1	1	0	0	0	0
	2学期	2	0	2	0	0	0
	3学期	1	0	1	0	0	0
	合計	4	1	3	0	0	0
R06	1学期	1	0	1	0	0	0
	2学期	0	0	0	0	0	0
	3学期	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	1	0	0	0

中学校		いじめ			不登校		
		相談件数	解決済	継続	相談件数	解決済	継続
R04	1学期	2	1	1	1	0	1
	2学期	1	0	1	1	0	1
	3学期	1	1	0	1	1	0
	合計	4	2	2	3	1	2
R05	1学期	0	0	0	0	0	0
	2学期	1	0	1	0	0	0
	3学期	1	0	1	0	0	0
	合計	2	0	2	0	0	0
R06	1学期	0	0	0	0	0	0
	2学期	0	0	0	0	0	0
	3学期	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0

■市立小中学校における長期欠席児童生徒数

①令和6年度 学年・月別 長期欠席者数

	小学校							中学校			
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計
1月	88	91	86	89	116	156	626	122	134	184	440
2月	87	89	101	113	111	126	627	108	143	169	420
3月	88	70	89	99	87	66	499	101	125	97	323
合計	263	250	276	301	314	348	1752	331	402	450	1183

(参考)令和5年度 同時期

	小学校							中学校			
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計
1月	79	113	69	109	89	155	614	121	127	158	406
2月	106	133	92	125	126	128	710	112	141	194	447
3月	65	76	59	84	83	70	437	96	136	92	324
合計	250	322	220	318	298	353	1761	329	404	444	1177

②年度別・月別 長期欠席者数の推移

小学校	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R03	65	76	75	68	0	70	73	88	86	88	73	97	859
R04	230	224	288	215	96	298	290	294	286	378	423	274	3296
R05	208	459	741	541	136	613	591	590	560	614	710	437	6200
R06	298	478	556	414	171	616	866	976	789	626	627	499	6916

中学校	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R03	140	166	184	139	0	207	207	227	217	231	242	198	2158
R04	229	250	260	250	165	303	316	314	315	352	372	280	3406
R05	222	275	336	284	153	369	378	368	359	406	447	324	3921
R06	228	296	313	296	173	370	421	443	432	440	420	323	4155

③令和6年度 不登校児童生徒について把握した事実(複数回答)

小学校	いじめ	友人関係	教職員との関係	学業不振	学校のきまり	転編入学・進級	家庭生活の変化	親子の関わり方	生活のリズム	あそび・非行	無気力	不安・抑うつ	障害起因	個別配慮
1月	3	9	1	6	3	2	5	28	44	0	54	36	6	7
2月	3	7	0	7	3	2	5	35	51	1	55	39	7	4
3月	4	7	1	7	3	1	2	32	46	0	53	38	9	5
合計	10	23	2	20	9	5	12	95	141	1	162	113	22	16

(参考)
令和5年度
同時期合計
(1月～3月)

小学校	いじめ	友人関係	教職員との関係	学業不振	進路に係る不安	クラブ部活動	学校のきまり等	入学・転編入学・進路等	家庭環境の変化	親子の関係	家庭内不和	生活リズムの乱れ、遊び、非行	無気力不安	その他
	学校に係る状況							家庭に係る状況			本人に係る状況			
1月	1	10	3	12	1	1	5	0	9	30	5	35	91	3
2月	2	12	5	17	3	0	7	0	7	35	6	43	96	3
3月	1	11	5	16	1	0	5	0	7	35	5	37	95	3
合計	4	33	13	45	5	1	17	0	23	100	16	115	282	9

中学校	いじめ	友人関係	教職員との関係	学業不振	学校のきまり	転編入学・進級	家庭生活の変化	親子の関わり方	生活のリズム	あそび・非行	無気力	不安・抑うつ	障害起因	個別配慮
1月	3	32	10	29	8	1	8	38	103	16	106	85	5	7
2月	4	35	10	24	10	3	9	39	112	18	106	89	7	7
3月	4	31	10	22	9	1	10	30	101	15	93	80	7	9
合計	11	98	30	75	27	5	27	107	316	49	305	254	19	23

(参考)
令和5年度
同時期合計
(1月～3月)

中学校	いじめ	友人関係	教職員との関係	学業不振	進路に係る不安	クラブ部活動	学校のきまり等	入学・転編入学・進路等	家庭環境の変化	親子の関係	家庭内不和	生活リズムの乱れ、遊び、非行	無気力不安	その他
	学校に係る状況							家庭に係る状況			本人に係る状況			
1月	1	37	5	28	3	3	4	1	12	38	11	102	186	5
2月	3	45	4	31	0	6	6	1	11	33	13	107	199	4
3月	0	33	5	20	0	3	5	0	8	29	10	95	170	2
合計	4	115	14	79	3	12	15	2	31	100	34	304	555	11

■青少年相談室における教育相談の受理状況

令和6年度		第1学期 (4～7月)			第2学期 (8～12月)			第3学期 (1～3月)			合 計		
		電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計
犯罪触法行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ぐ犯・不良行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身上問題	発達障がい	0	7	7	5	3	8	0	3	3	5	13	18
	性格・行動上の問題	15	70	85	15	84	99	13	58	71	43	212	255
	家族関係	4	2	6	1	5	6	1	2	3	6	9	15
	養育	0	3	3	1	5	6	0	1	1	1	9	10
	家庭内暴力	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	児童虐待	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2
	いじめ	4	1	5	5	2	7	0	1	1	9	4	13
	不登校	22	59	81	30	49	79	15	18	33	67	126	193
	ひきこもり	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
	学業・進路・進学	3	3	6	1	6	7	1	1	2	5	10	15
	学校生活	6	19	25	5	14	19	2	8	10	13	41	54
	性に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	対人関係	1	1	2	0	2	2	1	1	2	2	4	6
	その他	3	1	4	4	1	5	1	1	2	4	3	7
小 計		58	168	226	68	171	239	34	95	129	160	434	594
合 計		58	168	226	68	171	239	34	95	129	160	434	594

■青少年相談室における教育相談の受理状況の推移

令和5年度		第1学期			第2学期			第3学期			合 計		
		電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計
犯罪触法行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ぐ犯・不良行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身上問題		64	159	223	89	190	279	33	67	100	186	416	602
合 計		64	159	223	89	190	279	33	67	100	186	416	602

令和4年度		第1学期			第2学期			第3学期			合 計		
		電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計
犯罪触法行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ぐ犯・不良行為		0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
身上問題		100	156	256	91	144	235	36	106	142	227	406	633
合 計		100	156	256	92	144	236	36	106	142	228	406	634

令和3年度		第1学期			第2学期			第3学期			合 計		
		電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計	電話	来室	計
犯罪触法行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ぐ犯・不良行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身上問題		82	149	231	100	121	221	44	148	192	226	418	644
合 計		82	149	231	100	121	221	44	148	192	226	418	644

■青少年相談室における街頭補導の状況

令和6年度		暴走行為等 交通違反	飲酒・喫煙	怠学・怠業	その他	補導延人数	補導実施 回数	補導従事者 延人数
第1学期	4月	19	3	0	9	31	26	82
	5月	20	3	0	0	23	29	91
	6月	18	5	0	0	23	26	81
	7月	17	21	0	0	38	31	98
	小計	74	32	0	9	115	112	352
第2学期	8月	12	4	0	3	19	27	79
	9月	16	0	0	9	25	27	85
	10月	23	0	0	0	23	27	83
	11月	14	7	0	0	21	27	81
	12月	21	0	0	0	21	23	85
	小計	86	11	0	12	109	131	413
第3学期	1月	26	2	0	0	28	23	81
	2月	8	7	0	6	21	26	81
	3月	9	7	0	4	20	27	82
	小計	43	16	0	10	69	76	244
合 計		203	59	0	31	293	319	1009

(参考) 令和5年度 第3学期

	暴走行為等 交通違反	飲酒・喫煙	怠学・怠業	その他	補導延人数	補導実施 回数	補導従事者 延人数
小計	59	3	0	6	68	70	227

■青少年相談室における街頭補導の状況の推移

学期	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	補導延人数	補導従事者 延人数	補導延人数	補導従事者 延人数	補導延人数	補導従事者 延人数
1学期	84	330	97	339	119	320
2学期	97	403	98	370	121	420
3学期	71	252	62	264	68	227
合計	252	985	257	973	308	967

■教育支援教室の通室者の状況

(実際に利用した各月の人数)

令和6年度		小学生							中学生				合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
第3学期	1月	0	0	3	1	9	5	18	6	14	9	29	47
	2月	0	0	4	3	11	4	22	7	13	9	29	51
	3月	0	0	5	3	8	6	22	9	11	7	27	49

(参考) 令和5年度 第3学期

令和5年度		小学生							中学生				合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
第3学期	1月	0	1	1	3	4	1	10	8	8	6	22	32
	2月	0	2	1	4	4	1	12	9	8	6	23	35
	3月	0	2	2	5	3	2	14	7	8	5	20	34

■利用延人数と1日当たりの利用人数の状況の推移

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用延人数	142	208	224	207	115	221	283	280	257	313	333	239	235
1日当たりの 利用人数	8.9	9.9	11.2	9.9	7.2	12.3	12.9	14.0	13.5	16.5	18.5	18	12.7

(参考) 令和5年度

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用延人数	51	90	148	80	18	136	166	179	130	173	212	154	128
1日当たりの 利用人数	3.2	4.5	6.7	6.7	6.0	6.8	7.9	9.0	8.7	10.8	11.8	11.0	7.8

■教育委員会が受け付けた市立小中学校に関する意見

令和6年度(1～3月分)

No.	対応日	概要	学校	内容(要旨)	対応	現在の状況	対応課
1	1月8日	児童の放課後の過ごし方について	小	・児童が自転車の練習やボール投げをして、勝手に敷地内に入られることがある。 ・近隣の公園で、そこで遊ぶよう学校から伝えて欲しい。	・傾聴した。 ・児童指導担当に現状を伝えた。	・校内で情報を共有した。	指導室
2	1月14日	教員の電話対応について	小	・保護者と児童らしき人を見かけた際に、陰口を言っているように見えた。 ・学校に上記内容を伝えるため電話をしたら、応対した男性職員の対応が悪かった。	・傾聴した。 ・学校と情報を共有した。	・管理職が電話対応について、全職員に話しをした。	指導室
3	2月6日	体育授業での安全配慮について	小	・体育の高跳び授業で子供が転倒し、肩を打った。 ・体育担当の教師からケガの報告の電話があったが、危険な状態で高跳びを行っている。	・傾聴した。 ・学校と情報を共有した。	安全配慮に欠けていたので、管理職から該当教員に指導をした。	指導室
4	2月19日	道路でのボール遊びについて	中	・生徒が車道でボールを遊びながら下校していた。 ・避ける様子もなく、叱っても反応が見られなかった。	・傾聴した。 ・学校と情報を共有した。	学校生徒指導担当から生徒に対して全体指導を行った。	指導室

■教育委員会の権限に属する補助執行事務の管理及び執行の状況（10～3 月分）

【1】こども青少年みらい課

1 青少年キャンプ施設

■泉の森ふれあいキャンプ場

10 月～3 月 利用実績

	大 人	高校生	中学生	小学生	幼 児	合 計
令和 5 年度 (人)	2,152	33	581	490	214	3,470
令和 6 年度 (人)	2,437	81	381	486	311	3,696
前年比 (%)	113%	245%	66%	99%	145%	107%

年間合計（4 月～3 月）利用実績

	大 人	高校生	中学生	小学生	幼 児	合 計
令和 5 年度 (人)	5,776	163	743	1,382	452	8,516
令和 6 年度 (人)	5,749	168	617	1,117	555	8,206
前年比 (%)	100%	103%	83%	81%	123%	96%

2 二十歳の祝典

■2025 二十歳の祝典

日 時：令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）

【式典】11:00～12:30（10:15 開場）

会 場：【式典】大和スポーツセンター

対象者：2,174 人

（H16. 4. 2～H17. 4. 1 生まれで R6. 11. 1 現在大和市に住民登録のある人）

参加者：【式典】1,479 人（参加率 68.0%）

3 親子ふれあい推進

■ふれあい広場

ふれあい広場推進委員会に委託し、市内 15 か所において多くの地域団体等により構成される各地区の実行委員会が、構成団体による体験コーナー・飲食物提供・演奏・啓発普及活動等を企画・運営しました（うち、1 か所は、天候不良が予想されたため中止）。

日 時：令和 6 年 11 月 3 日～令和 7 年 1 月 18 日（14 回）9：30～15：30 以内

会 場：8 学校、5 公園、1 学習センター

参加者：10,399（大人 4,370、中高生 618、小学生 4,227、その他 1,184 人）

役 員：1,960 人（自治会、青少年指導員、子ども会、母親クラブ、スポーツ推進委員、PTA、地区社協など）

4 青少年育成

■大和ユースクラブ（青少年社会・自然体験推進）

青少年が社会体験や自然体験をとおして自主性や主体性を身につけると共に、様々な年代の人と交流することで、社会性や協調性及び調整力を身につけることを目的としています。

わくわく冒険隊の活動支援やユースクラブ会員による各定例会やデイキャンプ、宿泊研修などを行いました。

【10月～3月】

- ・わくわく冒険隊：3回 小学5・6年生 延べ60人
(小学5年生 延べ33人、小学6年生 延べ27人)
- ・ジュニアクラブ（中学生）、シニアクラブ（高校生）、ユースボランティア（青年）
：14回 延べ71人（中学生 延べ19人、高校生 延べ14人、青年 延べ38人）

5 青少年指導者育成

■青少年センターまつり

青少年団体の活動発表等の機会として実行委員会への委託により青少年センターまつりを開催しました。また、実行委員会の下部組織である中高生部会では、公募に応じた中高生が青少年指導員の支援のもと子ども向けのコーナーの企画・運営を行い、青少年が主体的に活動できる場となっています。

日 時：令和6年12月15日（日）10：00～13：00

参加団体：3団体

来場者：2,353人

中高生ボランティア：15人（中学生9人、高校生5人、大学生1人）

■大和市子どもの外遊び地域イベント

「大和市子どもの外遊びに関する基本条例」に基づき、子どもの外遊びを促進するため、大和市青少年指導員連絡協議会に委託し、市内11地区でそれぞれ趣向を凝らした外遊びイベントを実施しました。

日 時：令和6年6月2日～令和7年3月15日

会 場：市内小中学校・公園・コミセンなど

参加者：1,438人

役員：161人（青少年指導員、自治会、PTA、体育振興会、社会福祉協議会など）

【2】図書・学び交流課 学び交流係

1 社会教育委員会議運営事務

(1) 令和6年度 社会教育委員会議定例会(第33期)

	日 時	場 所	出席者
第3回	11月28日(木)15:30~17:10	大和市生涯学習センター 601	8人
第4回	2月27日(木)16:00~16:30	大和市生涯学習センター 601	8人

(2) 令和6年度 社会教育委員会議臨時会(第33期)

	日 時	場 所	出席者
第2回	2月3日(月)15:30~16:10	大和市生涯学習センター 601	9人

(3) 神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会

- ・ 日 時 10月7日(月)13:30~16:30
- ・ 場 所 神奈川県立総合教育センター
- ・ 出席者 1人

(4) 社会教育委員連絡会議

- ・ 日 時 10月18日(金)13:20~16:45
- ・ 場 所 厚木合同庁舎2号館
- ・ 出席者 2人

(5) 神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(海老名市会場)

- ・ 日 時 11月2日(土)10:00~12:30
- ・ 場 所 海老名市文化会館
- ・ 出席者 1人

(6) 知ることからはじめる人権啓発研修講座

- ・ 日 時 11月27日(水)10:00~12:10
- ・ 場 所 海老名市文化会館
- ・ 出席者 2人

(7) 神奈川県公民館連絡協議会第66回県公民館大会

- ・ 日 時 1月24日(金)13:00~16:00
- ・ 場 所 寒川町民センター
- ・ 出席者 1人

(8)神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（大磯町会場）

- ・日 時 2月4日(火)13:30～16:20
- ・場 所 大磯プリンスホテル
- ・出席者 2人

(9)神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会

- ・日 時 3月18日(火)13:00～14:50
- ・場 所 神奈川県立総合教育センター
- ・出席者 1人

2 特別教室開放事業

＜利用状況＞（令和6年10月～令和7年3月）

	利用回数(回)	利用者数(人)
中央林間小	15	321
渋谷小	94	1,990
引地台中	17	165
渋谷中	221	2,890
光丘中	0	0
林間小	37	524
つきみ野中	0	0
大和小	0	0
緑野小	20	291
合計	404	6,181

【3】図書・学び交流課 図書係

1 子ども読書活動推進会議運営事務

(1) 令和6年度 大和市子ども読書活動推進会議

	日 時	場 所	出席者
第2回	10月17日(木)	大和市生涯学習センター 610	8人
第3回	2月25日(火)	大和市生涯学習センター 601	9人

【４】スポーツ×ライフ課

1 学校開放事業

学校名	校庭		体育館・武道場	
	利用件数（件）	利用人数（人）	利用件数（件）	利用人数（人）
北大和小	208	9,284	196	3,253
中央林間小	71	2,129	200	2,997
緑野小	95	7,002	236	4,333
林間小	95	4,753	197	5,216
南林間小	91	4,283	147	3,934
西鶴間小	78	4,159	170	2,958
大野原小	52	2,853	219	4,558
※1 大和小	136	3,146	109	1,914
草柳小	81	3,530	168	2,649
文ヶ岡小	79	3,099	140	2,021
深見小	71	4,393	212	4,339
大和東小	91	5,351	203	2,425
柳橋小	46	1,585	121	1,669
引地台小	90	3,176	205	4,358
桜丘小	50	2,033	216	6,505
福田小	74	2,842	179	2,916
渋谷小	67	2,116	173	2,625
上和田小	47	1,165	202	4,508
下福田小	72	3,035	111	2,027
※2 つきみ野中	8	730	269	7,010
鶴間中	0	0	148	3,389
南林間中	0	0	134	1,756
大和中	0	0	142	2,012
※3 光丘中	0	0	252	5,011
引地台中	1	150	127	1,946
上和田中	0	0	111	1,229
渋谷中	74	1,492	245	4,011
下福田中	0	0	301	7,094
合計	1,677	72,306	5,133	98,663

※1 大和小学校 屋上外壁改修工事のため校庭使用不可期間あり

（１月８日～１月２８日）

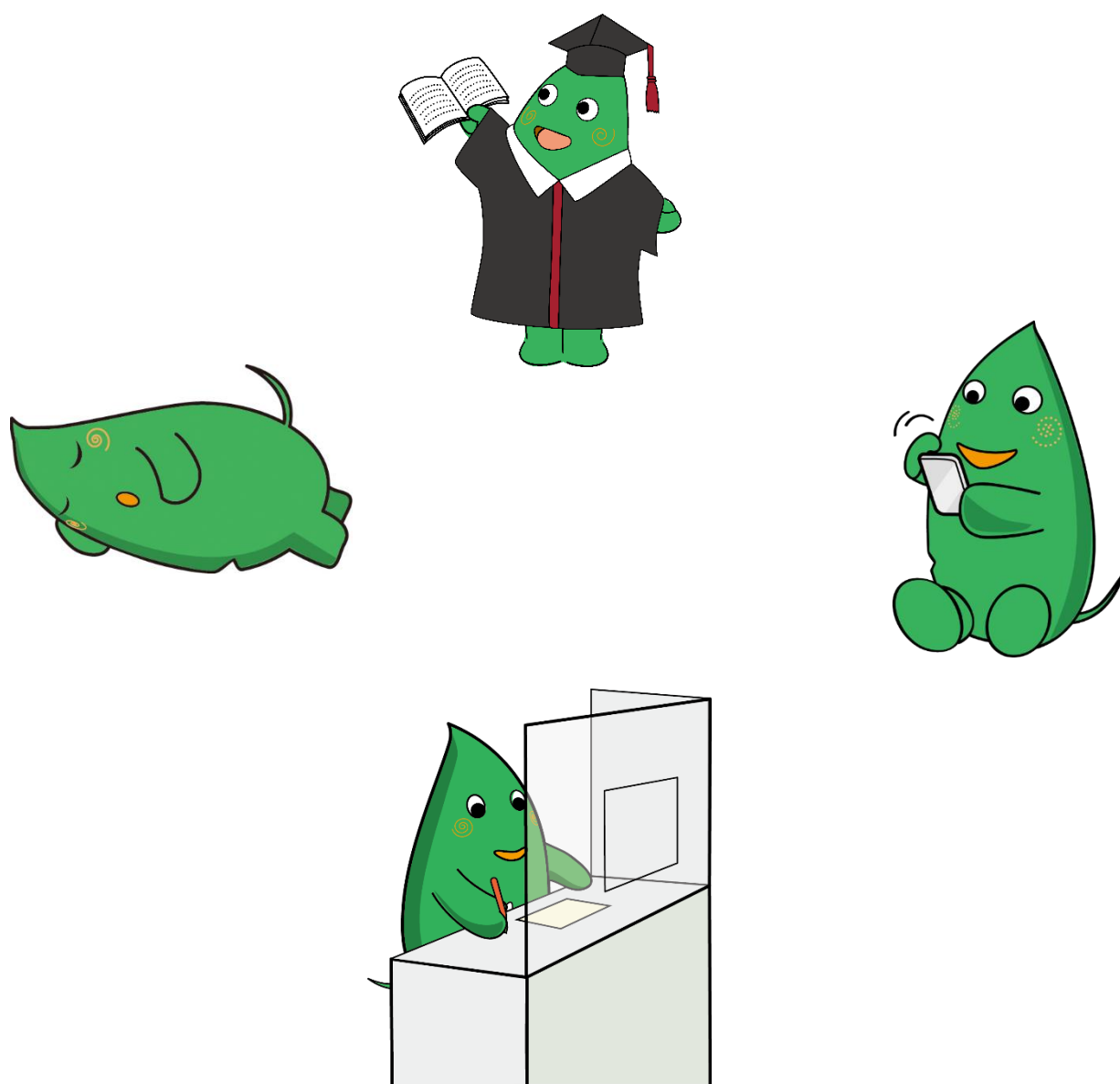
※2 つきみ野中学校 体育館照明改修工事のため体育館使用不可期間あり

（１月９日～２月２５日）

※3 光丘中学校 体育館照明改修工事のため体育館使用不可期間あり

（１月６日～２月２０日）

令和6年度 大和市学習理解度調査 質問紙調査小学校・中学校分析結果



令和6年度 大和市学習理解度調査 大和市立小学校結果

大和市教育委員会

令和6年度に大和市立小学校の小学校3～6年生を対象に実施された大和市学習理解度調査の調査結果の概要をお知らせします。

【本市の結果概要】

- 正答率・通過率ともに国語・算数ともに例年と同程度である。
- 4年生は国語・算数ともに正答率・通過率で市の目標80%を上回っている。
- 3年生の国語の通過率は昨年度より上昇しているが、70%を下回っている。

小学校	国語(20)		算数(20)	
	正答率	正答数	正答率	正答数
3年	73.9	14.8	81.0	16.2
4年	82.5	16.5	81.9	16.4
5年	78.5	15.7	76.2	15.2
6年	79.9	16.0	76.3	15.3
R5 3年	71.1	14.2	83.2	16.6
R5 4年	82.2	16.4	81.1	16.2
R5 5年	77.6	15.5	76.1	15.2
R5 6年	79.7	15.9	77.5	15.5

小学校	学年別通過率				
	全体	3年	4年	5年	6年
国語・算数	77.7	75.2	81.9	78.2	75.6
国語	79.0	68.8	82.9	83.5	80.8
算数	76.5	81.7	81.0	72.8	70.4
R5 国語・算数	77.1	73.2	81.4	76.0	77.5
R5 国語	76.6	62.5	82.0	80.9	80.8
R5 算数	77.6	84.0	80.9	71.1	74.3

※通過率は70点以上取った児童の割合を示しています。大和市としては、70点以上取った児童の割合が80%になることを目標としています。

【今後に向けて】

- 各学校は、自校の実施状況と比較し、特に正答率が低かった問題は、年度末の復習(春休み含む)等で再度扱い、新年度に向けて学習内容の定着・習熟を図りましょう。
- 全体の正答率が高い問題でも、正答できなかった児童については、取り組みや支援の手立てを考え、課題解決を目指しましょう。

令和6年度 大和市学習理解度調査 大和市立中学校結果

大和市教育委員会

令和6年度に大和市立中学校の中学校1・2年生を対象に実施された大和市学習理解度調査の調査結果の概要をお知らせします。

【本市の結果概要】

- 正答率・通過率ともに、昨年度結果を若干下回っている。
- 1年生国語通過率は、市の目標である80%を達成している。
- 2年生数学通過率は、70%を下回っている。

中学校	国語(20)		数学(20)	
	正答率	正答数	正答率	正答数
1年	78.8	15.8	77.7	15.5
2年	74.7	14.9	73.6	14.7
R5 1年	84.2	16.8	82.2	16.4
R5 2年	80.7	16.1	77.2	15.4

中学校	学年別通過率		
	全体	1年	2年
国語・数学	73.2	76.1	69.9
国語	76.3	80.4	71.6
数学	70.2	71.9	68.1
R5 国語・数学	81.6	84.7	78.3
R5 国語	86.6	90.3	82.7
R5 数学	76.5	79.1	73.9

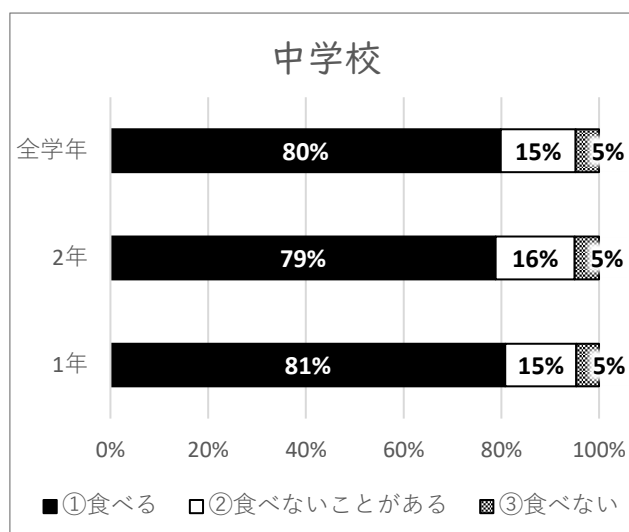
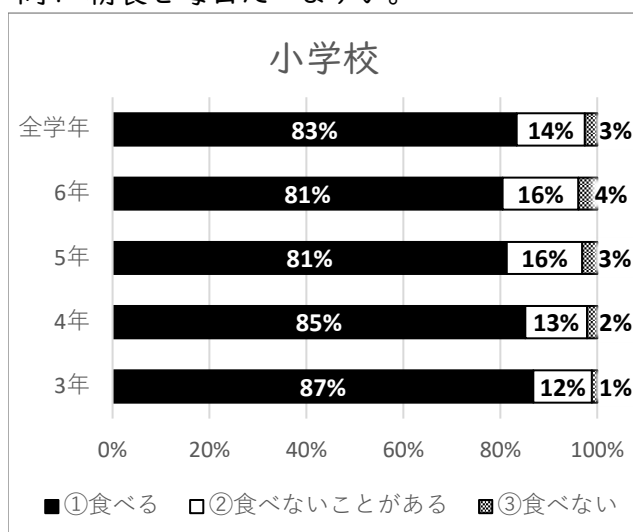
【今後に向けて】

- 各学校は、自校の実施状況を分析し、特に正答率が低かった問題は、年度末の復習(春休み含む)等で再度扱い、新年度に向けて学習内容の定着・習熟を図りましょう。
- 正答率が高い問題でも正答できなかった生徒については、取り組みや支援の手立てを考え、課題解決を目指しましょう。

※通過率は70点以上取った生徒の割合を示しています。大和市としては、70点以上取った生徒の割合が80%になることを目標としています。

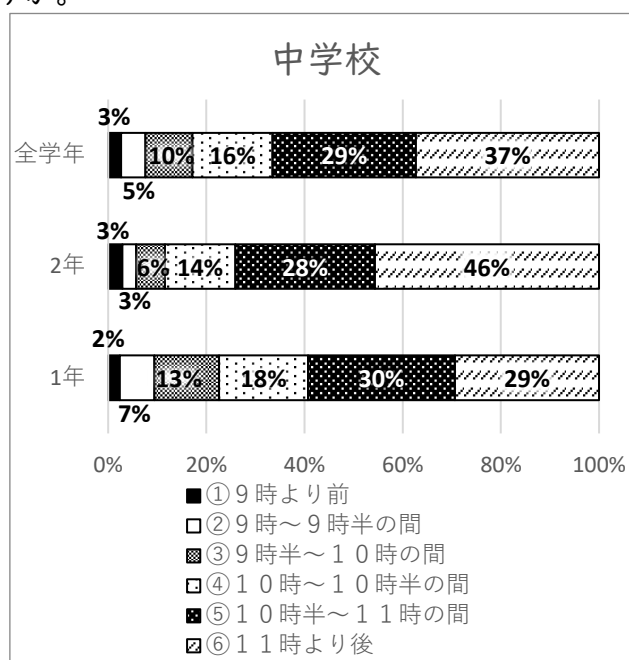
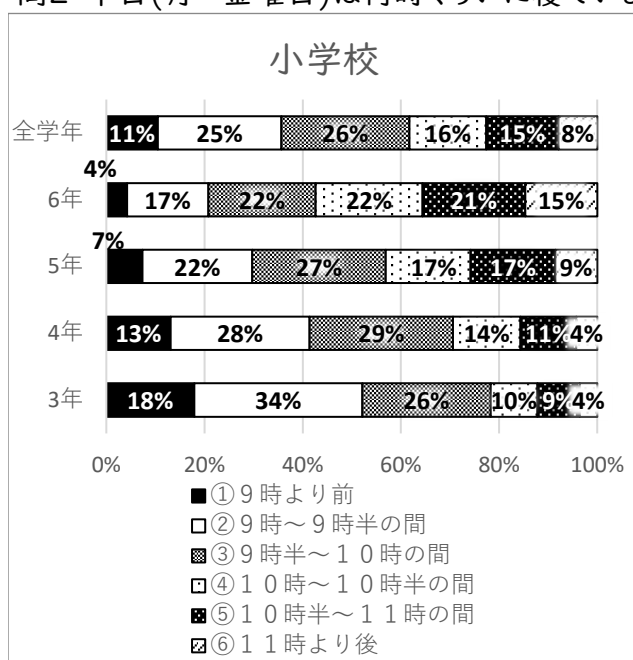
令和6年度 質問調査小学校・中学校分析結果

問1 朝食を毎日食べますか。



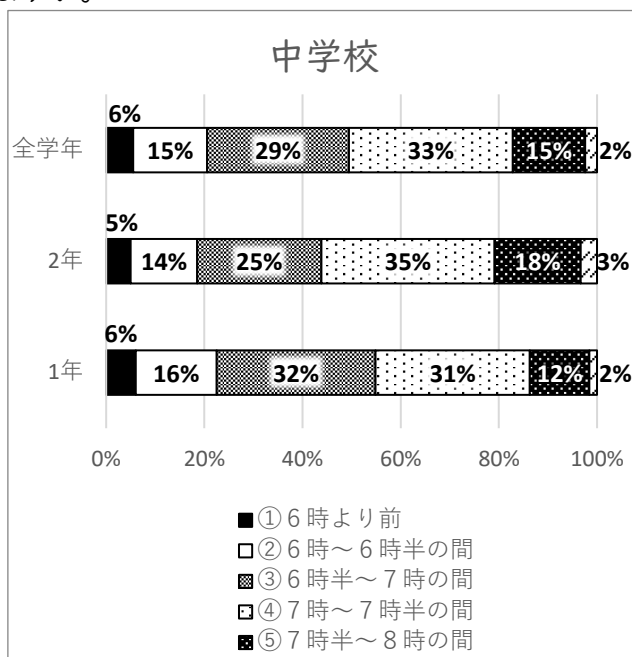
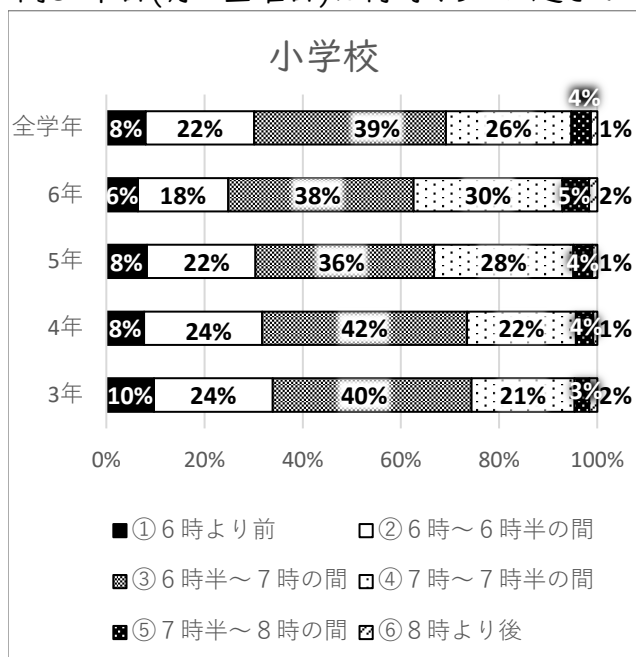
小学校・中学校共に朝食を食べている児童・生徒の割合は多い。朝食を食べない理由としては、生活習慣のほかにも、家庭環境や児童生徒の体質的な問題に起因するものもあるため、個々の事情について十分に配慮をしながら、生活習慣の改善に繋げていくことが大切である。

問2 平日(月～金曜日)は何時くらいに寝ていますか。



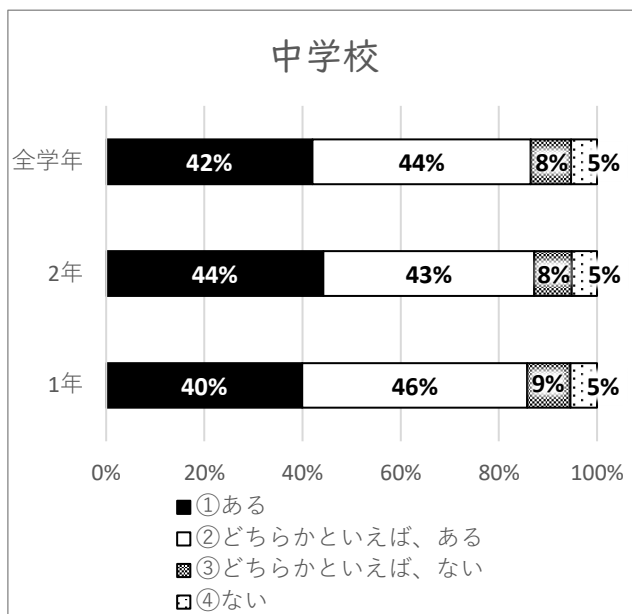
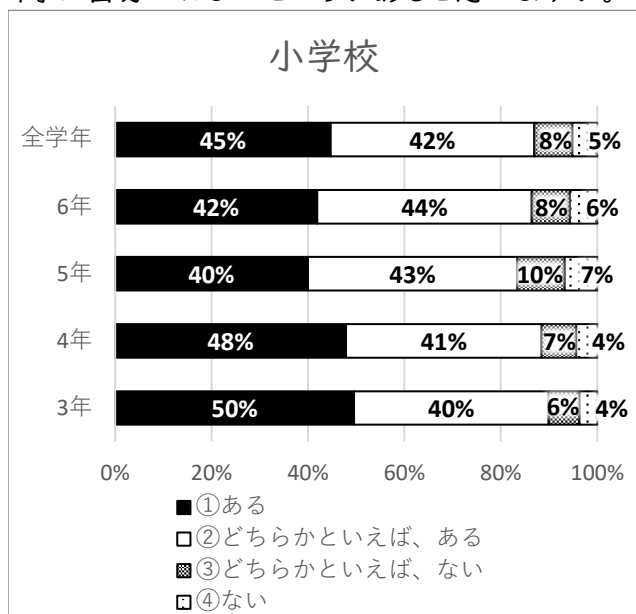
小・中学校共に学年が上がるにつれて、就寝時刻は遅くなる傾向が見られる。小6で11時以降の就寝が15%に対して、中1では29%となっている。睡眠は記憶の定着にも深く関わることから、適正な睡眠時間を確保し、質の高い学習を効率的に行っていく大切さを指導、啓発していく必要がある。

問3 平日(月～金曜日)は何時くらいに起きていますか。



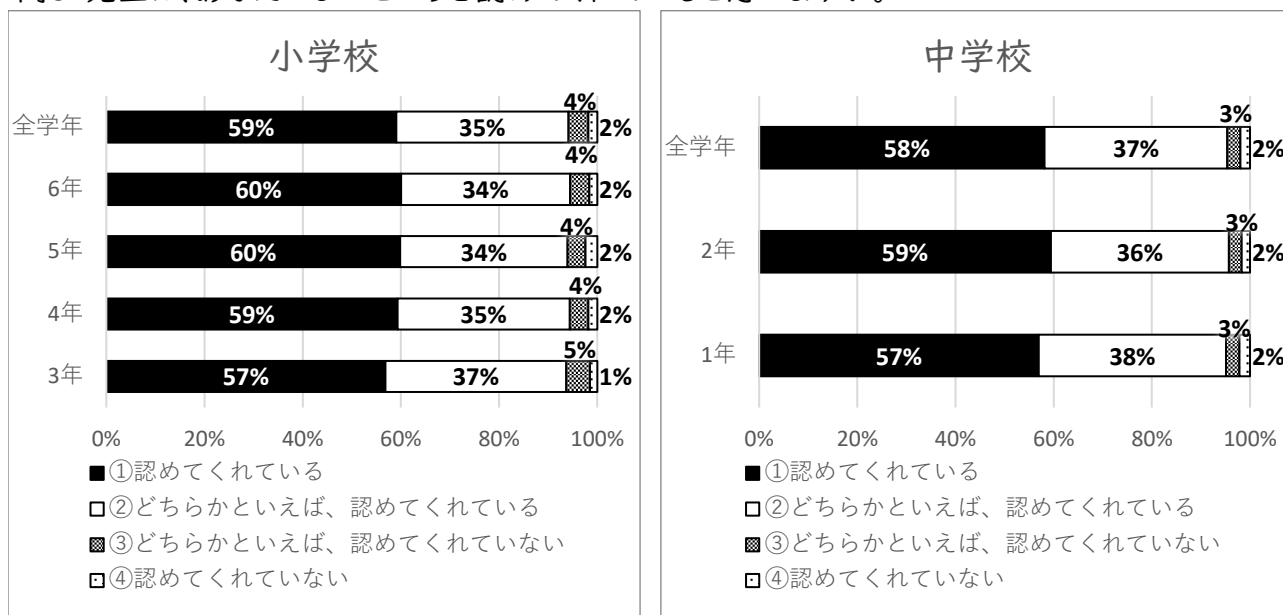
1校時開始時刻(8時半～9時)に脳を活性化させるためには、約2時間前(6時半～7時)には起床する必要があると言われている。結果からは小学生の約3割、中学生の約5割が7時以降に起床していることが分かる。就寝時刻とも関係してくるが、今後も基本的な生活習慣に関する指導、啓発を継続して行っていく必要がある。

問4 自分にはよいところがあると思いますか。



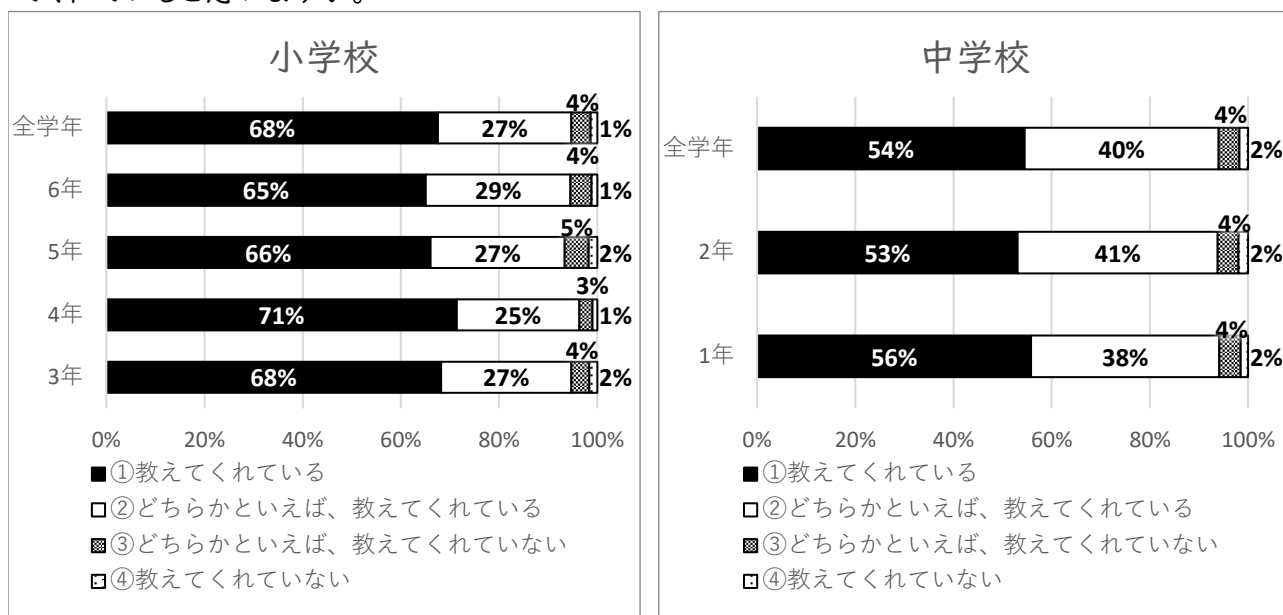
小学校・中学校共に約86%の児童・生徒が肯定的な回答しており、全国学力・学習状況調査の数値を上回っている。国は、主体的・対話的で深い学びや個別最適な学びが、児童生徒の自己有用感に影響を与えている可能性を指摘しており、学校は今後も、児童生徒が自分のよいところを実感できるような学習活動を計画的に設定することが大切である。

問5 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



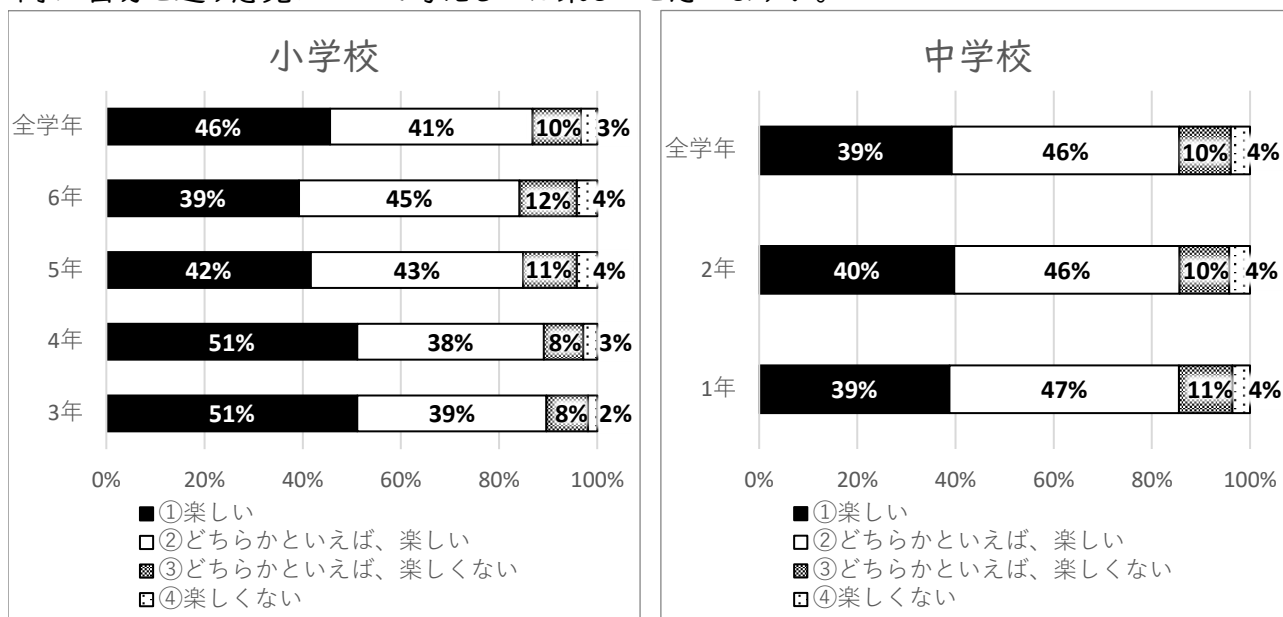
小・中学校共に、児童生徒一人ひとりのよい点や可能性を見取り、形成的に評価する取組を積極的に行っていると思われる。令和6年度の全国学力・学習状況調査（小①②89.9%、中①②90.3%）と比べても肯定的な回答をしている児童生徒の割合が高い。個々の児童生徒の問4の回答結果との関連についても、各校で分析してほしい。

問6 先生は授業やテストでまちがえたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれていると思いますか。



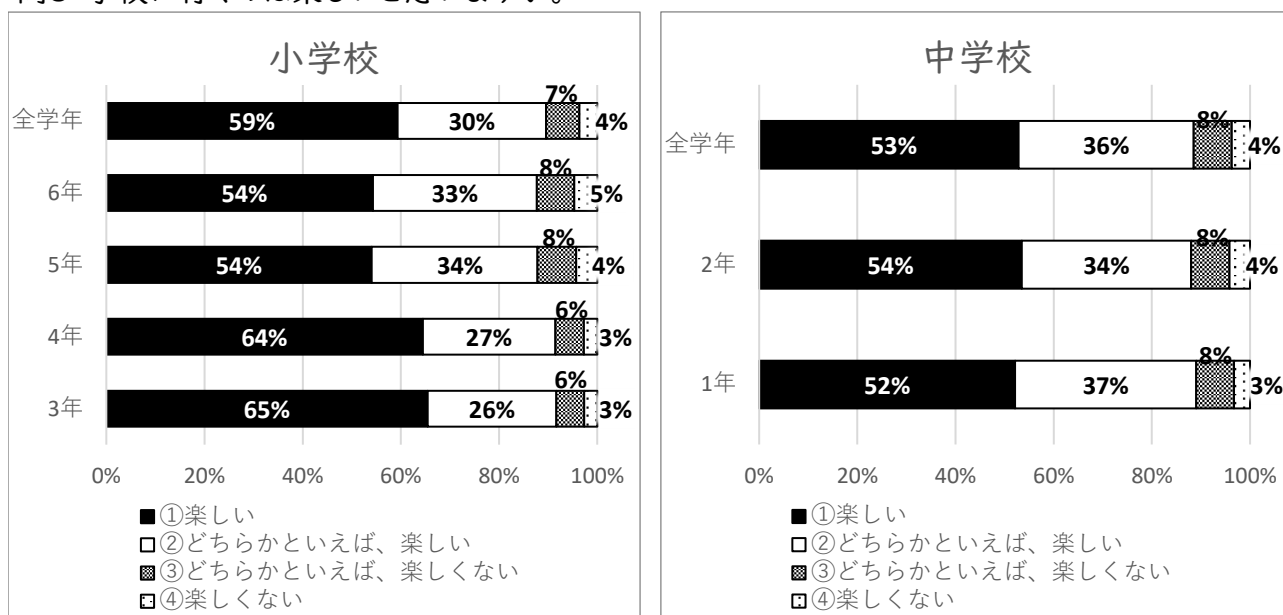
小・中学校共に、先生方が子どもたちがわかるまで粘り強く指導・支援していることが伺える。引き続き児童生徒の学びの保障に努めるとともに、各校の分析で「教えてくれていない」と回答している児童生徒については確実に把握し、個に応じた支援の手立てを検討したい。

問7 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。



令和6年度の全国学力・学習状況調査(小①30.5%、中①30.4%)と比べて自分と違う意見について考えるのは楽しいと思っている児童生徒の割合が高い。話し合い活動等で児童生徒同士が互いの考えを共有・交流しながら、多様な意見に触れる学習活動の一層の充実を期待したい。

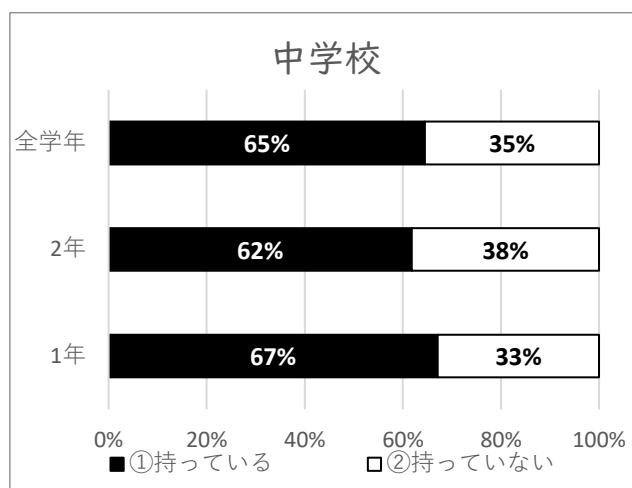
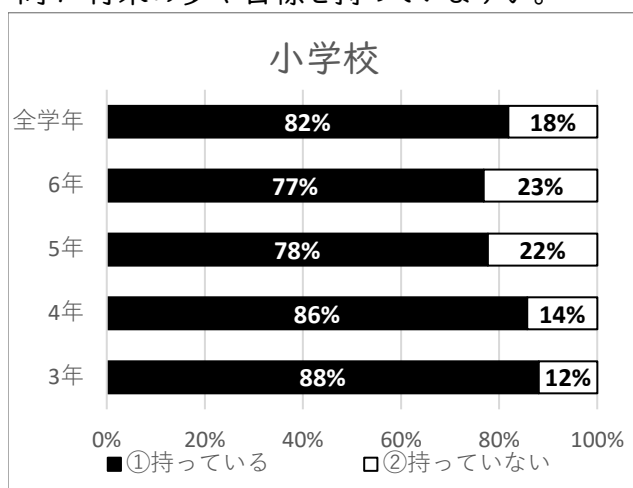
問8 学校に行くのは楽しいと思いますか。



令和6年度全国学力・学習状況調査(小①47.3%、②37.5%、中①43.7%、②40.3%)と比較すると、小・中学校ともに肯定的に回答している割合が高い。

各学校が「魅力ある学校づくり」に引き続き取り組むことで、児童生徒一人ひとりが「学校で学ぶよさ」や「学校での集団生活の意義」等を実感できるようにしたい。

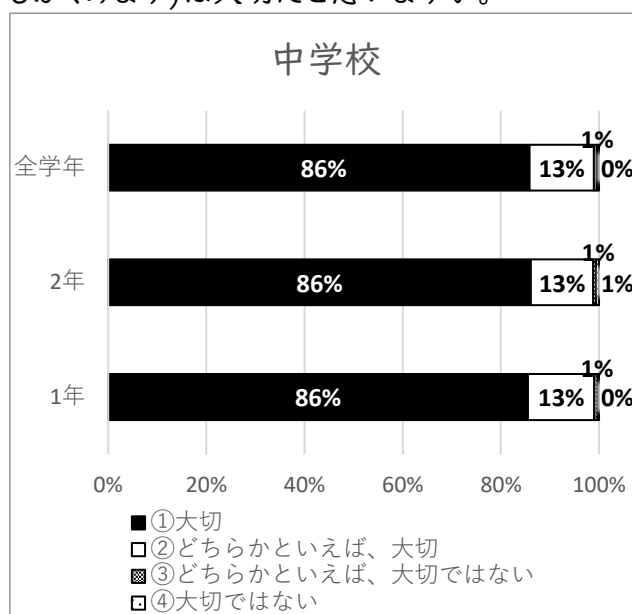
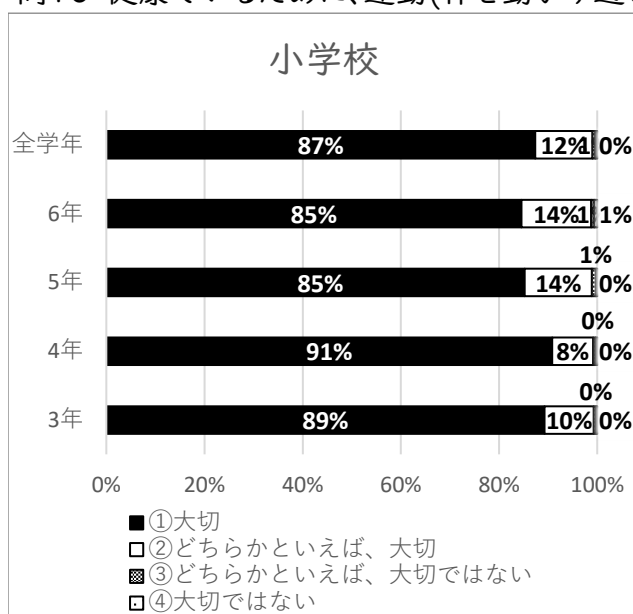
問9 将来の夢や目標を持っていますか。



令和6年度全国学力・学習状況調査(小①60.7%、②21.7%、中①36.1%、②30.2%)と比較すると、小・中学校ともに大幅に上回っている。

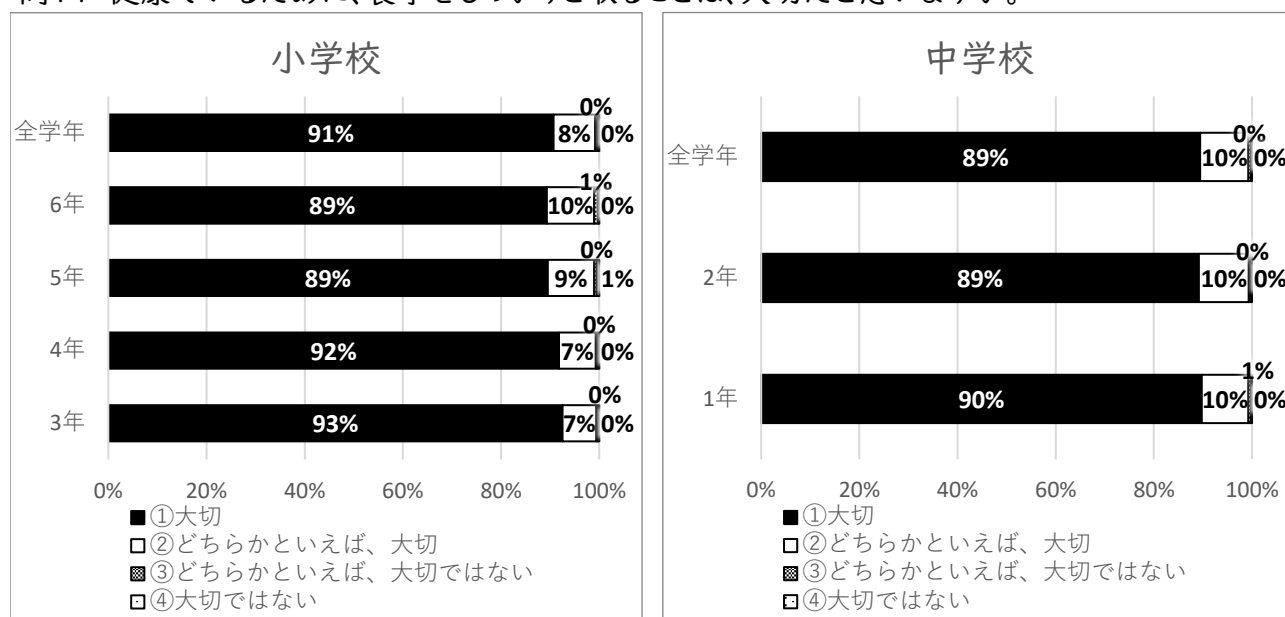
将来の夢や目標を持つことは、児童生徒が「自ら学ぶ意欲」を高めていくためにも重要であり、一人ひとりのよい点や可能性、努力などを積極的に認めていくことが大切である。

問10 健康であるために、運動(体を動かす遊びもふくみます)は大切だと思いますか。



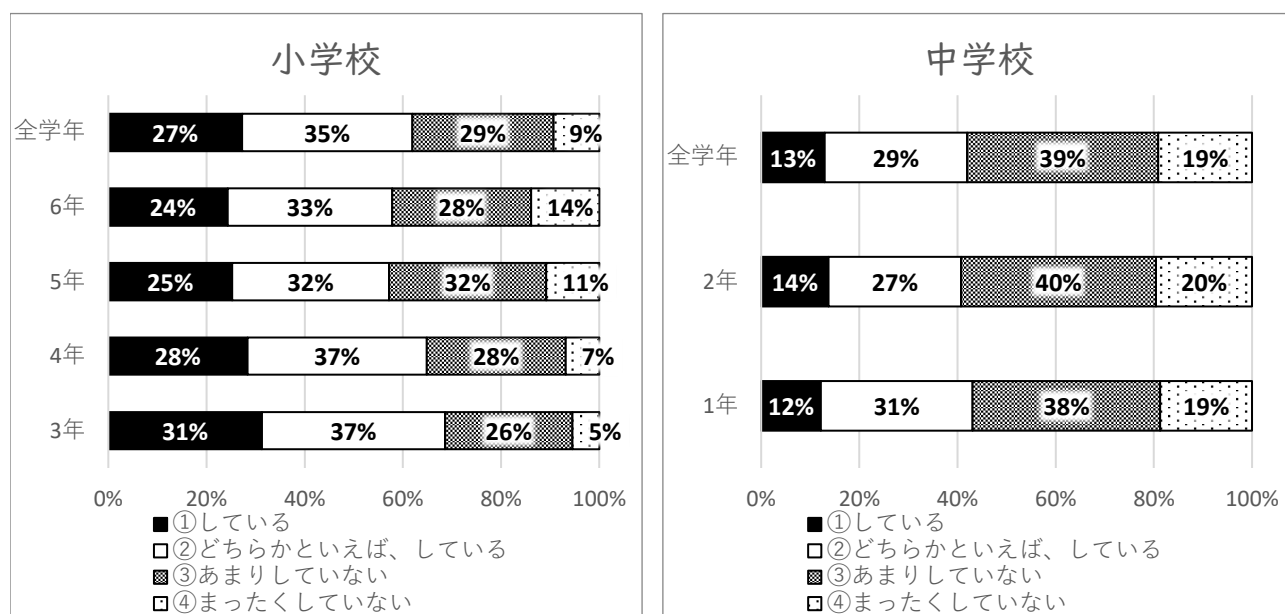
運動について、小・中学生ともに大切だと考えている割合が高い。運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて児童生徒自身が思考する学習活動を計画したい。また、運動は「する」以外にも、「みる」「支える」「知る」など多様な関わり方ができることに気づかせ、児童生徒が運動に親しみ心身の健康が増進されるよう努めることが重要である。

問11 健康でいるために、食事をしっかりと取ることは、大切だと思いますか。



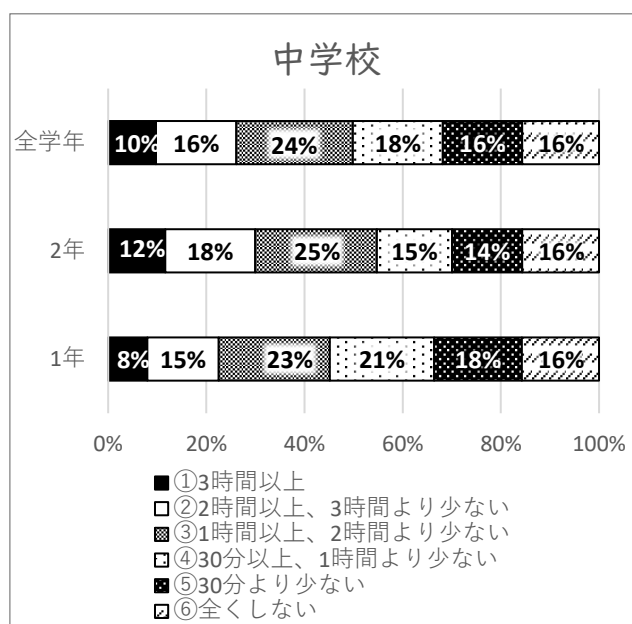
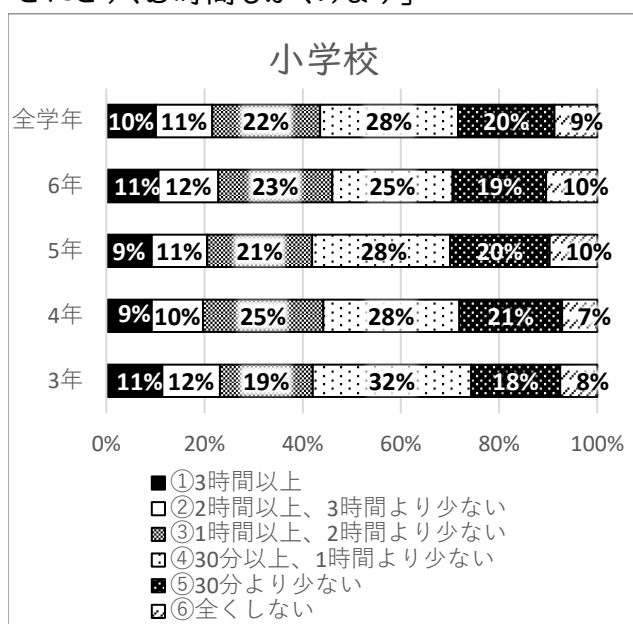
健康の視点から食事を取ることを大切と考えている児童生徒の割合は高い。「大切ではない」と考える児童生徒に対しては、食事は「健康を保ち体の成長や活動のもとになる役割」があることに加えて、「人と楽しく関わり和やかな気持ちになる役割」などもあることを理解できるようにしたい。また、児童生徒の食生活の実態について把握することも大切である。

問12 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習をふくみます)



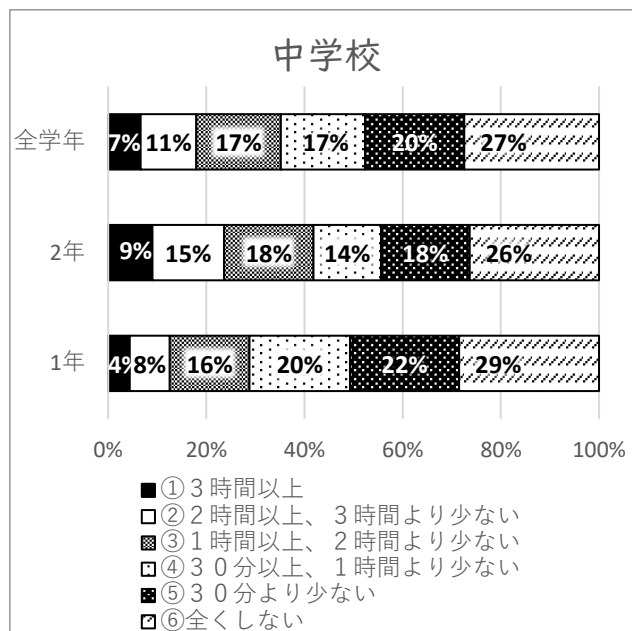
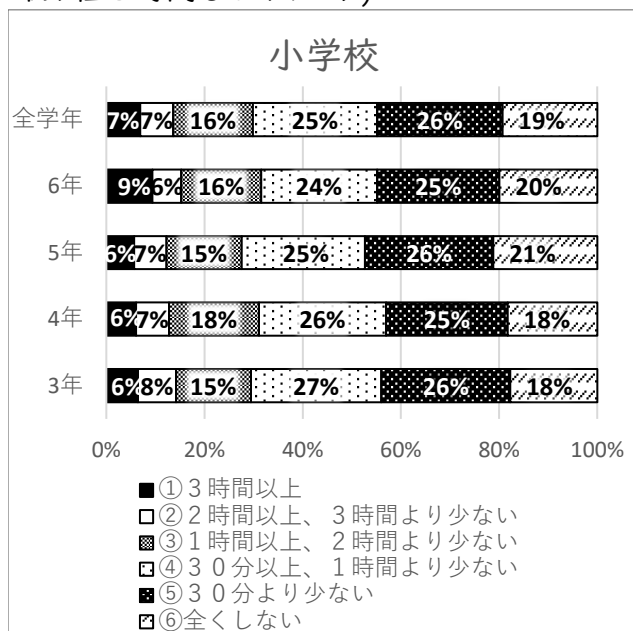
家庭学習は、「時間を意識する」「集中できる環境をつくる」「計画の見直しを柔軟に行う」等、保護者の協力を得ながら児童生徒の計画性を高める必要があり、学校から家庭への助言や情報提供も有効である。また、「まったくしていない」と回答する児童生徒の存在は、学校で学んだことを生かす「探究的な学び」等の課題提示の有無にも関わると考えられる。

問13 学校の授業時間のほかに、月曜日から金曜日、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。〔学習塾や寺子屋での学習時間や、家庭教師の先生に教わっている時間、スタディサプリなどにとりくむ時間もふくみます〕



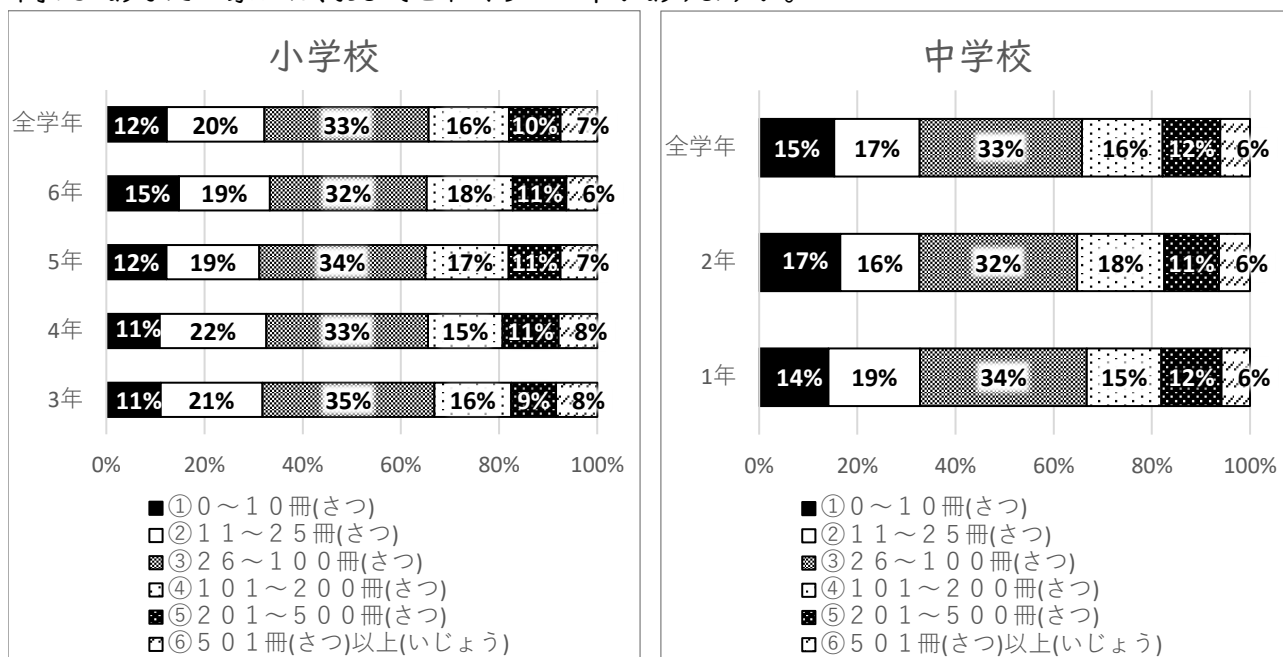
小学校では学習時間が1時間に満たない児童の割合が高い。中学校では学年が上がるにつれて学習時間を確保する生徒の割合が高まるが、学習時間の少ない生徒については、その理由や背景を把握したい。ただし、学習はコンピテンシーベースで考える視点が大切であり、児童生徒にとって「量」ではなく「質」の高い学習になっているかを分析することが重要である。

問14 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や寺子屋での学習時間や、家庭教師の先生に教わっている時間、スタディサプリなどに取り組む時間もふくみます)



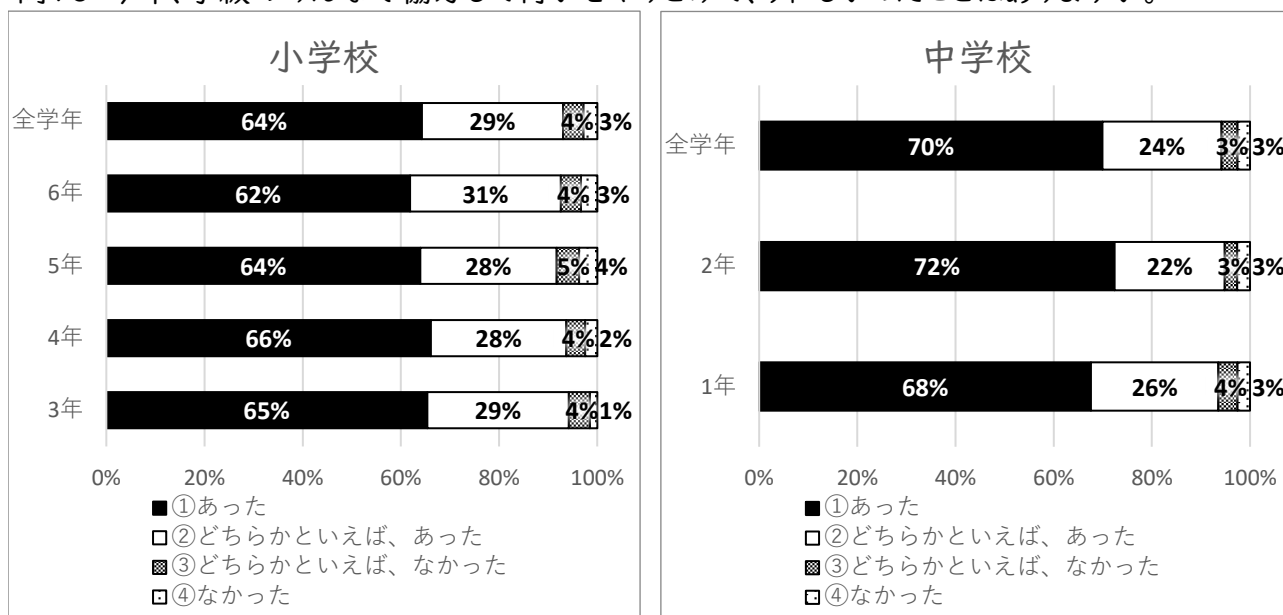
小学校から中1までの全ての学年で学習時間が1時間未満の児童が約7割となっている。ただし、豊かな体験活動や探究的な学びについて、児童生徒が「学習」と認識していない可能性もあるため、子どもたちの休日の過ごし方については各学校で詳細を把握していく必要がある。

問15 あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか。



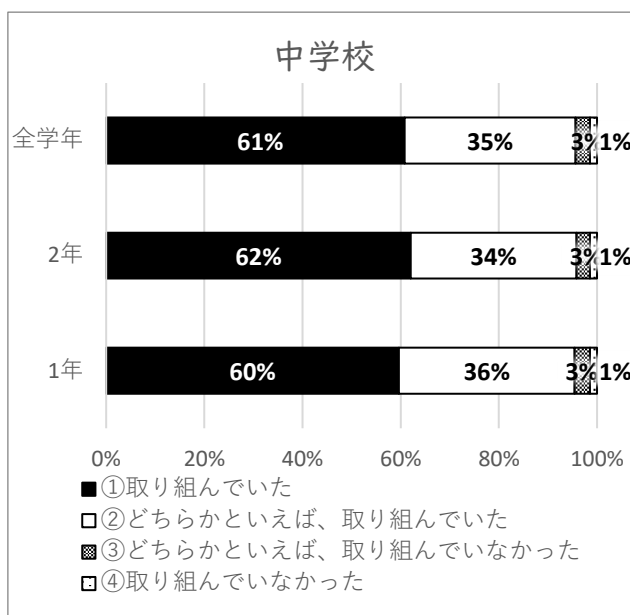
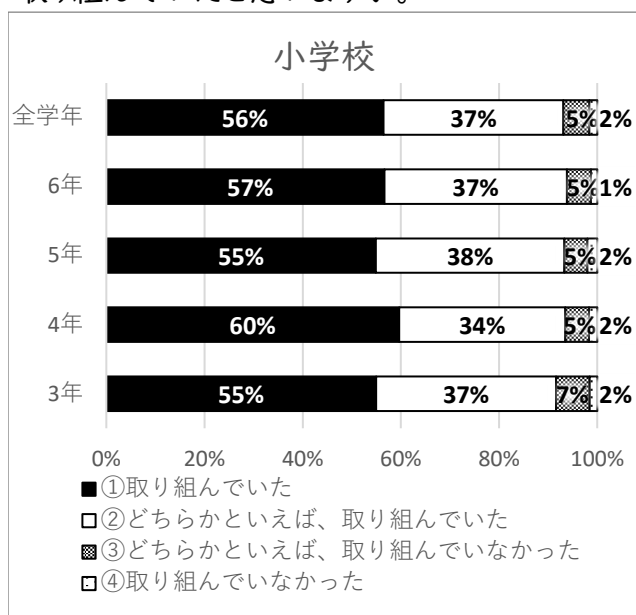
令和6年度の全国・学力学習状況調査における、家庭の社会経済的背景 (SES:Socio-Economic Status) に関する質問項目であり、国の調査結果とほぼ同等の分布となっている。SESが低い場合も、言語活動の充実が学習効果に好影響を生むという調査結果もあり、SESの影響よりも「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善が重要とされている。

問16 今年、学級のみんで協力して何かをやりとげて、うれしかったことはありますか。



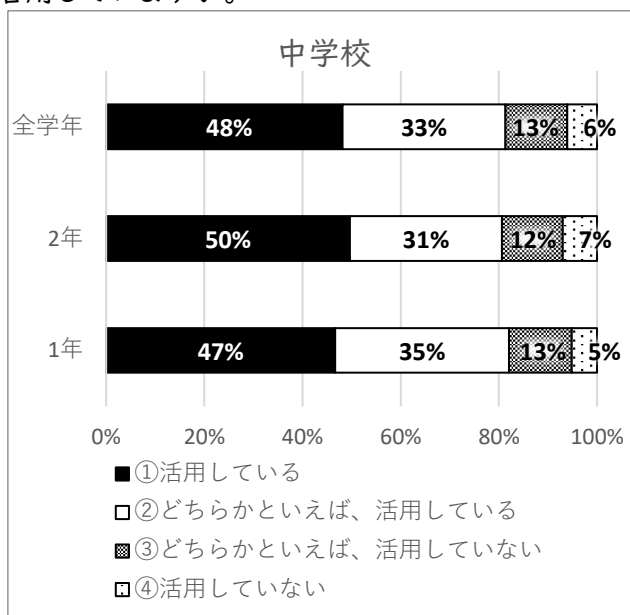
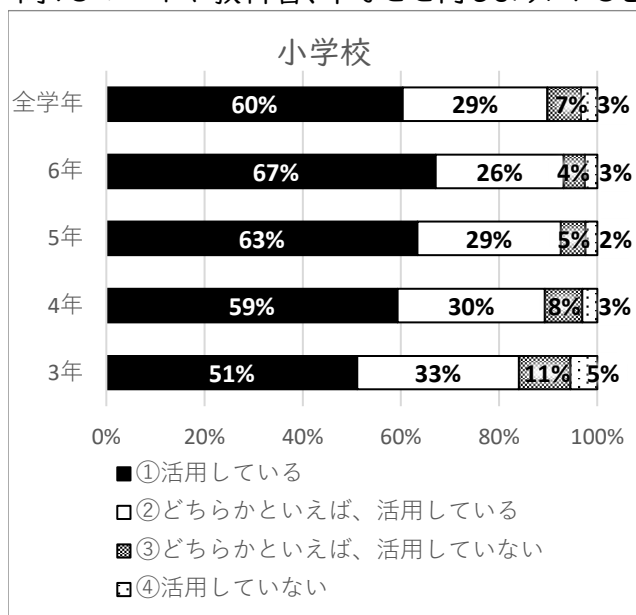
小・中学校全ての学年で9割の児童生徒が、「学級のみんで協力して何かをやり遂げ、嬉しかったことがあった」と回答している。先生方が協働的に取り組む学校行事や学習活動を計画的に実施し、児童生徒に達成感を持たせる機会や場面を提供してきたことが伺える。日々の教育活動の一層の充実を目指したい。

問17 今年、道徳の時間で、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。



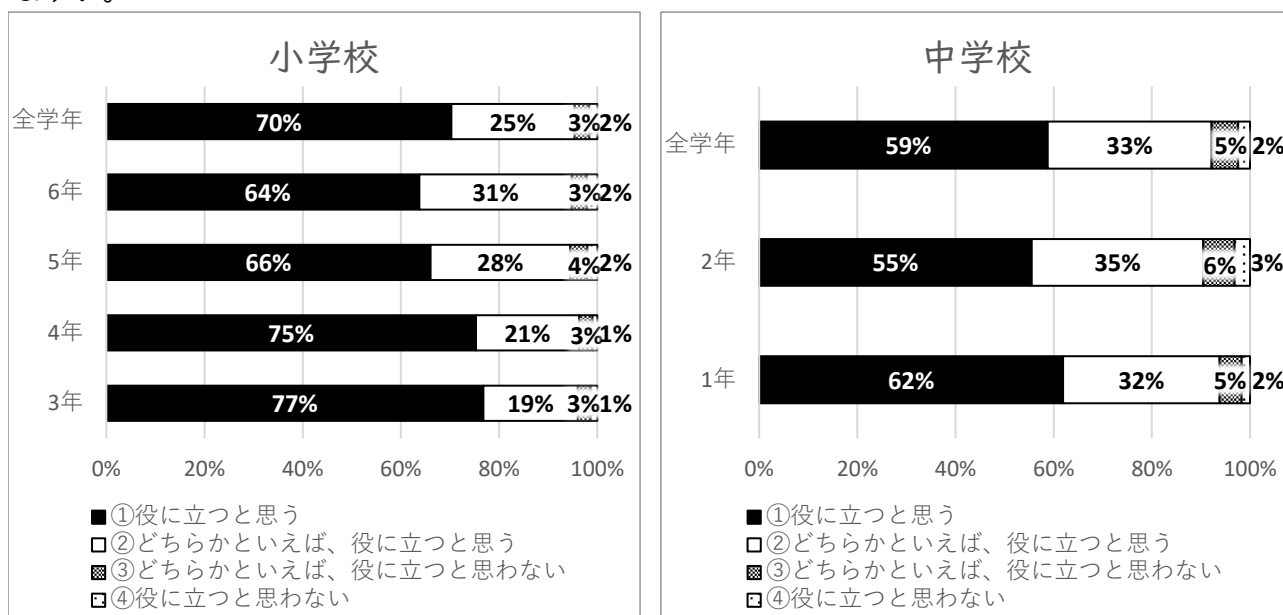
学習指導要領では、答えが一つではない道徳的な課題を個々の児童生徒が自分自身の問題として捉え、向き合う「考え、議論する道徳」の実現が求められている。小・中学校の調査結果からは、そうした対話的で多様な意見交換がなされる道徳の授業が実践されたことで、児童生徒がそれを自覚していることを成果として捉えることができる。

問18 ノートや教科書、本などと同じようにPCを活用していますか。



小・中学校ともに1人1台端末の活用が進み、「活用している」と回答する割合は高くなっている。教科によっては児童生徒が端末を使う場面が限定的なこともあり、活用が難しいとの声もある。端末のアプリケーションで利用できる「思考ツール」の活用等、教科横断的な実践事例の共有を進め、児童生徒のICT活用がより一層進むよう積極的に支援したい。

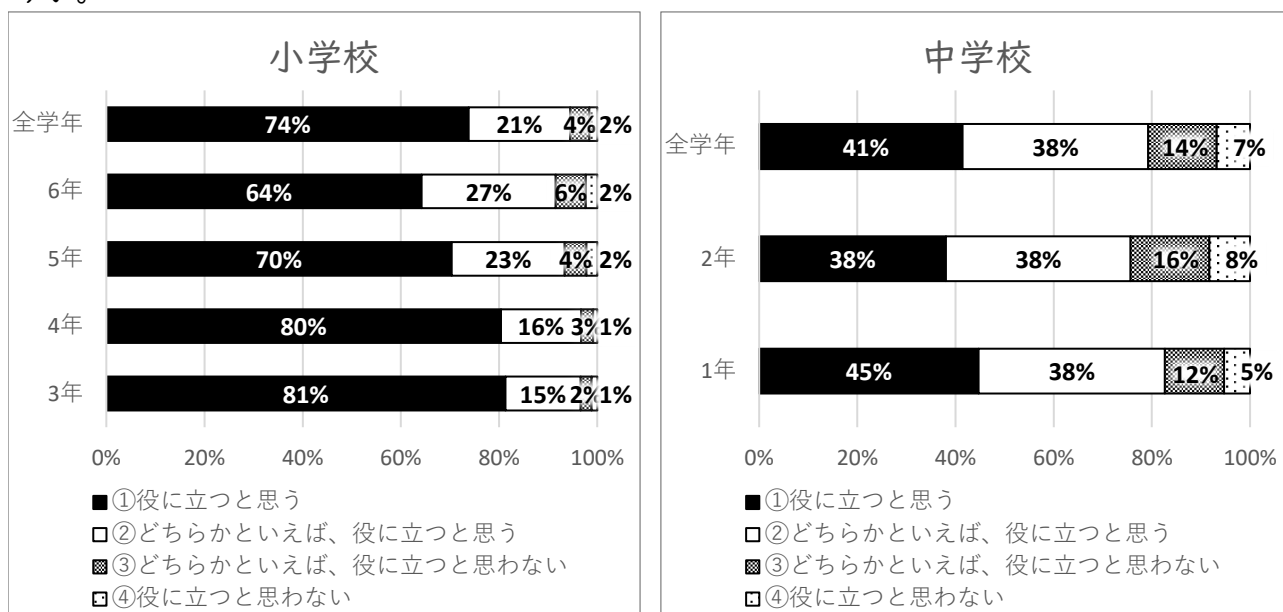
問19 国語の授業で学習したことは、将来(しょうらい)、社会に出たときに役(やく)に立つと思いますか。



令和6年度全国学力・学習状況調査(小①61.8%、中①52.2%)と比較すると、小・中学校ともに肯定的な回答の割合がやや高くなっている。

国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力は、社会生活における人との関わりの中で欠かせないものであり、教科を越えて、児童生徒の言語感覚を豊かにする取組みを進めたい。

問20 算数の授業で学習したこと、将来(しょうらい)、社会に出たときに役(やく)に立つと思いますか。



令和6年度全国学力・学習状況調査(小①60.7%、中①36.1%)と比較すると、小学校では3・4年生を中心に肯定的な回答の割合が高い。中学校では「算数」と比較して①「役に立つと思う」の割合が低いが、より抽象的・概念的な内容を扱う「数学」の教科の特性も関係しているであろう。数学的な「見方・考え方」が将来的に役立つという実感を持てる学びを展開したい。

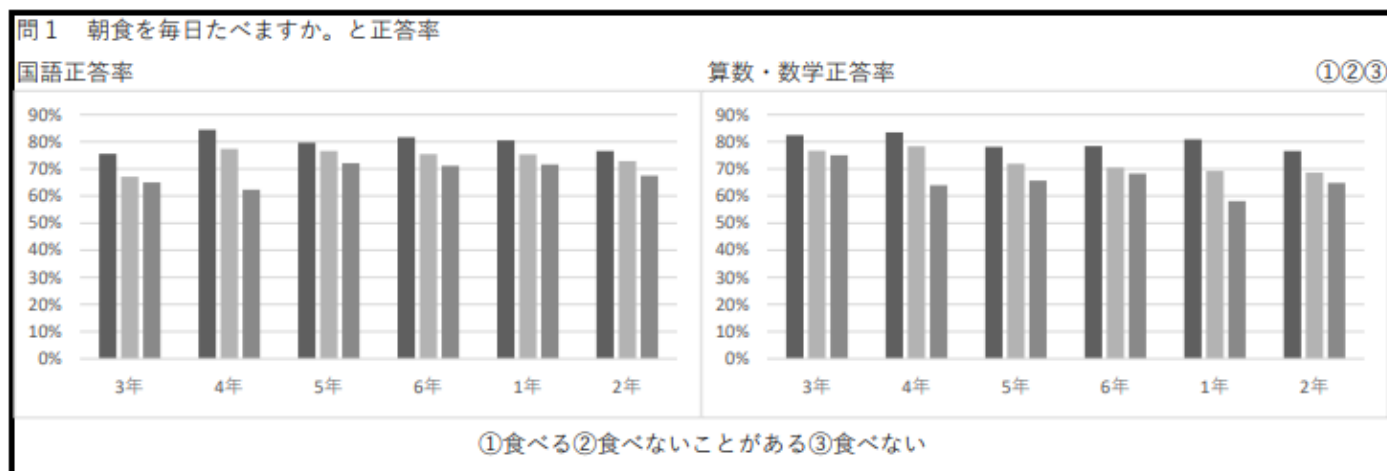
令和6年度 大和市学習理解度調査・質問調査

クロス集計結果

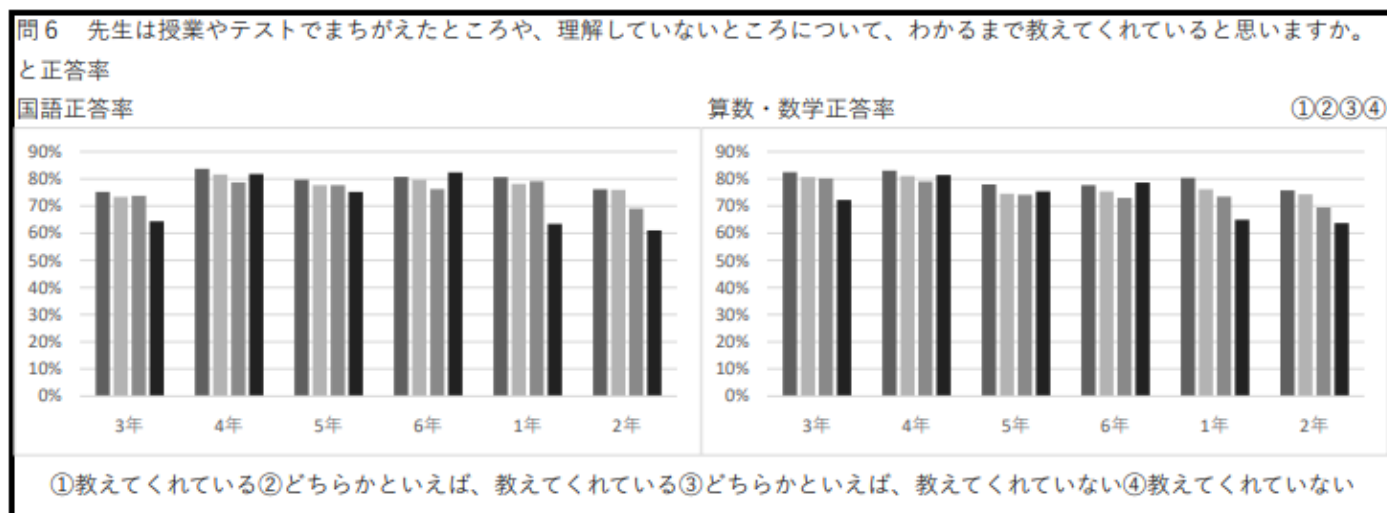
【クロス集計から見えること】

○規則正しい生活習慣や主体的な学習習慣は、学力との相関関係があると考える。

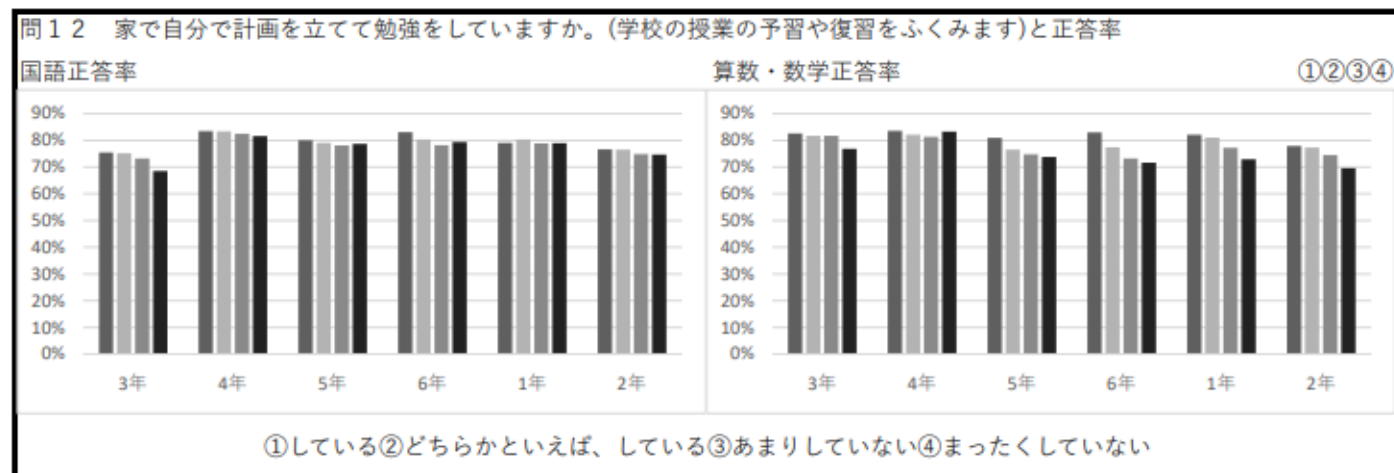
① 朝食を毎日食べる児童生徒の正答率はいずれの学年においても高い傾向が見られる。



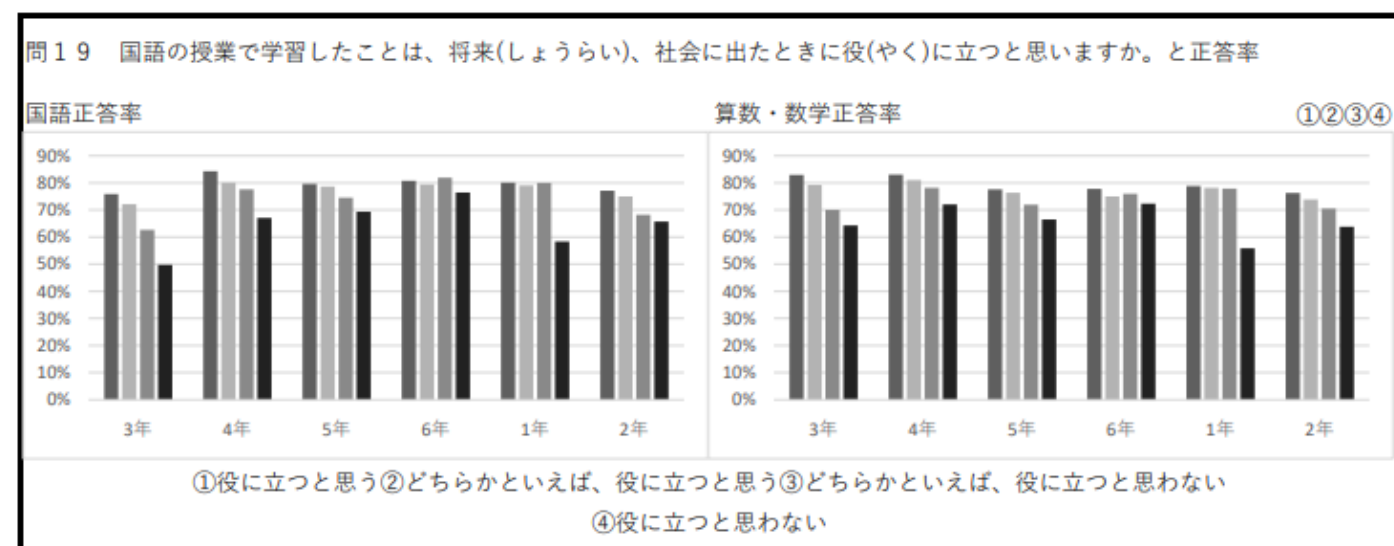
② わからないところについて、わかるまで教えてもらう姿勢のある児童生徒の正答率は高い傾向にある。



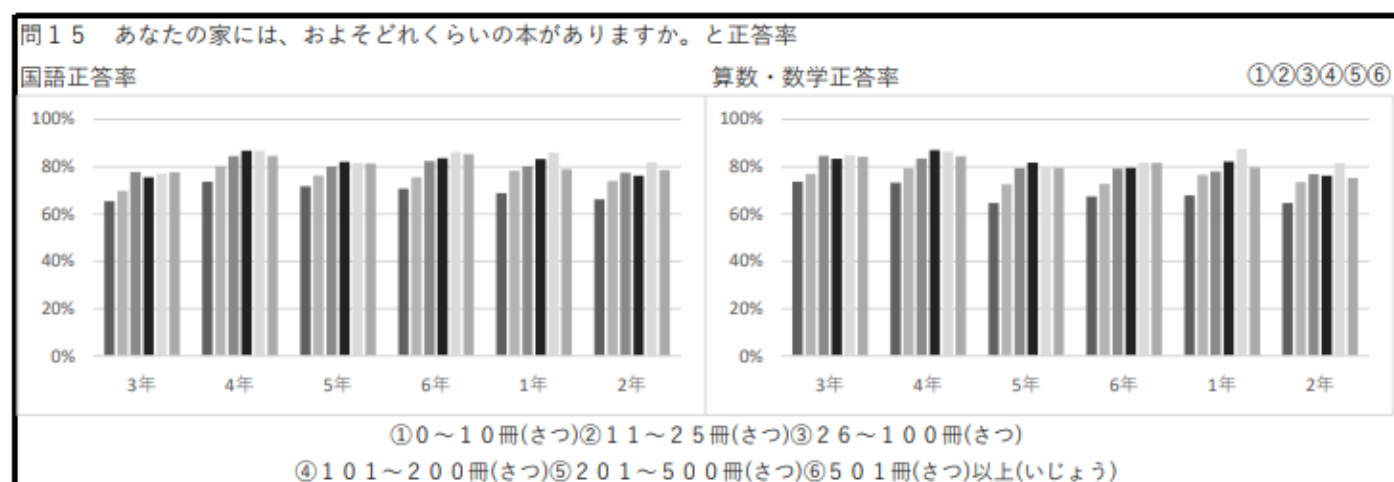
- ③ 特に算数・数学において、自分で計画を立てて勉強している児童生徒は正答率が高い傾向にある。



- ④ 教科の学習を将来「役に立つと思う」児童生徒は、「役に立つと思わない」児童生徒より正答率が高い。



- ⑤ 家に本が①「0～10冊」と回答した児童生徒は、全ての学年・教科で正答率が低い傾向が見られる。



第39回親子ナイトウォークラリー 実施予定について

- 1 名 称 第39回親子ナイトウォークラリー
- 2 主 催 大和市教育局委員会
- 3 主 管 大和市青少年指導員連絡協議会
- 4 目 的 親子で郷土大和の史跡・名所を歩き、郷土愛を深めながら、チームワーク・注意力・決断力を養い、親子のふれあいを深めることにより青少年健全育成を図る。
- 5 内 容 4km・6km・8kmの3コースに分かれ参加者が、コマ地図を頼りに親子で歩きながら秘密にされているゴールを目指します。
今回のスタート会場は草柳小学校になります。
※ゴール会場については、関係者以外非公開になっております。
※前年度当選者数 108チーム 391人、参加者数 92組 323人
- 6 後援・協力 大和綾瀬交通安全協会、大和市交通指導員連絡協議会

- 7 タイムスケジュール 令和7年7月12日（土）15：30～21：00（予定）

コース	受付・競技説明	スタート	ゴール
8kmコース	15：30～16：05	16：10～16：35	18：00～20：00頃 (予定)
6kmコース	15：45～16：30	16：35～17：10	
4kmコース	16：05～17：10	17：15～18：15	

- 8 参加対象 18歳未満の子どもとその保護者（または成人責任者）を含む2～5名程度のチーム（1チーム最大7名までとします）。
6月1日～6月19日を募集期間とし募集組数を超えた場合は抽選となります。

- 9 スタート会場とコース・募集組数

スタート会場	コース	組数	備考
草柳小学校 (全コース共通)	4kmコース	60組	車イスでの参加可能
	6kmコース	35組	
	8kmコース	25組	

※3コース合計で120組、約430名の参加を予定。

- 10 開催方法

- ・募集組数については、令和6年度より4kmコースを15組増やしています。
- ・令和6年度と同じく参加者とスタッフの安全を図りながら事業を開催するため、表彰式などを取り止めて、ゴール会場で参加者が終了の受付とアンケートを記入後、随時解散します。
- ・荒天等により、参加者とスタッフの安全が図れない場合は中止とします。

令和7年度こども体験事業 実施予定について

- 1 名 称 令和7年度こども体験事業
- 2 主 催 大和市教育委員会
- 3 主 管 こども体験事業実行委員会
・団体等の代表者4～5名程度
・公募に応じた青年（高校生～30歳程度まで）10名程度
- 4 目 的 青少年の企画力、行動力、リーダーシップなどを育てる体験事業を行うことにより、人間性豊かで主体的に活動できる青少年を育成する。
- 5 内 容 2泊3日で東日本大震災の被災地である岩手県陸前高田市を訪問し、令和7年5月に開館予定の東日本大震災の復興の象徴となる復元された旧吉田家住宅主屋の見学や震災遺構見学、現地の方と交流活動などの実施。事前事後研修では現地の情報や自然災害の知識の獲得や参加者同士の交流活動を実施する。また、グループワークにより活動をまとめ、大和市健全育成大会当日は市民に向け活動の報告を行う。
- 6 スケジュール（予定）
 - ・6月1日～20日 参加者募集（小中学校に募集チラシを配布）
 - ・7月 保護者説明会・事前研修2・3回程度（しおりの読み合わせ、現地についての事前学習、宿泊直前打ち合わせ、七夕まつりの練習など）
 - ・8月7日～9日 宿泊研修実施
 - ・9月上旬～11月 事後研修3・4回程度
 - ・11月 大和市青少年健全育成大会において、活動発表
- 7 参加対象 市内在住・在学の小学5・6年生20名、中学生10名の合計30名
- 8 宿泊研修について
 - (1) 主な活動場所：陸前高田市内ほか
 - (2) 主な活動内容（予定）
 - 【1日目】高田松原津波復興祈念公園見学（奇跡の一本松や津波伝承館の見学、献花）、
「うごく七夕まつり」参加（山車の牽引）
 - 【2日目】気仙中学校（震災遺構）見学、民泊体験（家業や家事の手伝い、震災当時の様子を伺う）
 - 【3日目】民泊体験（続き）、旧吉田家住宅主屋見学
- 9 健康・安全面への配慮

参加者が現地で体調不良、ケガ等によりその後の活動が困難である場合は保護者に迎えに来ていただく。
また岩手県という遠方であることを考慮し、2泊3日の日程に保健師を随行させる。